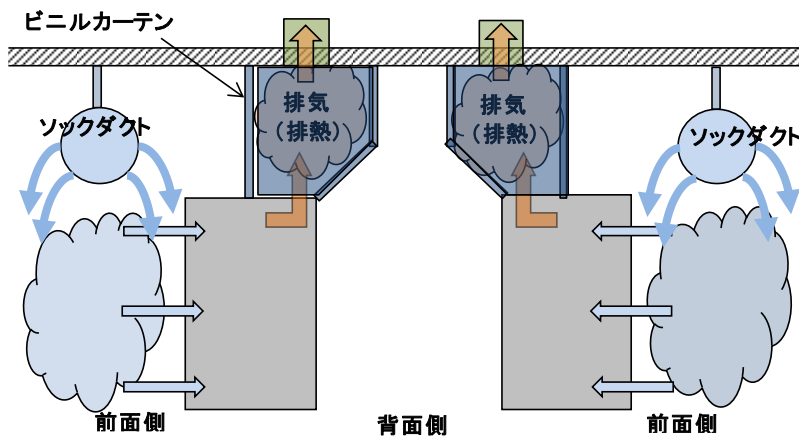


2020年9月30日

## 民放連盟賞優秀賞受賞 「新社屋ラック室の空調効率化」

今年度の民放連盟賞技術部門で、読売テレビが提出した「新社屋ラック室の空調効率化」が優秀賞を受賞しました。

放送局では初の採用となる“不燃性ソックダクト(筒状のフィルター)”と読売テレビ独自で作上げた“キャッピング(囲い込みによる気流制御)技術”を融合することで、① 環境にやさしい(省エネ)、② 人にやさしい(寒くない)、③ 機器にやさしい(結露しない)、④ 財布にやさしい(低コスト)という「4つの”やさしい”」を実現し、シミュレーション上、空調コストを“約1/3低減”可能な空調方式を考案し、かつ“人にも環境にもやさしい”設定温度26°Cの理想的なラック室を構築することができました。



＜読売テレビの新空調方式＞



＜ラック室の様子＞



＜ソックダクトとカーテン＞

ラック室の空調効率化により空調費とCO<sub>2</sub>排出量の削減を実現し、新社屋の設計のコンセプトのひとつである「ライフサイクルコストを考慮した環境対応性能」にも貢献できました。

なお読売テレビ新社屋は、この他にも様々な省CO<sub>2</sub>技術を導入しその取り組みが評価されたことにより、国土交通省が実施している「サステナブル建築物等先導事業(省CO<sub>2</sub>先導型)」に、放送局で初めて採択されました。その他にも、建築環境総合性能評価システム(CASBEE)の最高ランクである【Sランク】の評価を得たほか、「おおさか環境にやさしい建築賞 大阪市長賞」や「おおさかストップ温暖化賞 特別賞」も受賞しました。

<問い合わせ先>

読売テレビ技術局電波管理部 小西康元 06-6947-2413  
読売テレビ経営企画局総合広報部 春川正明 06-6947-2505